

令和元年度 事業報告・収支決算書



未来(あす)に向かって ～体験! 感動!! スカウティング～

一般財団法人 大阪ボーイスカウト振興協会

大阪市天王寺区大道5丁目4番6号

令和元年度 事業報告書

自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日

大阪のボーイスカウトがこれを契機に大きく飛躍し、より一層社会に貢献することを期し、昨年度から3カ年計画の『日本ボーイスカウト大阪連盟結成70周年・大阪ボーイスカウト振興協会設立50周年記念事業』は、日本ボーイスカウト大阪連盟と協働して種々の事業を展開した。

例年の活動として、指導者資質向上のための研修として大阪連盟が開設した指導者講習会9回（修了者185人）・ウッドバッジ研修所スカウトコース3コース（履修者85人）に対する支援、スカウト展・一日体験入隊等の普及啓発事業への支援を行った。

大阪連盟との共催事業である「安全フォーラム」は、5講座を設け開催し65人の参加者を集め熱心な研修が行われた。

また、昨年度に富士章に進級したスカウト13人に大阪連盟総会で記念品を贈呈し激励した。

5年目となる『わくわくアウトドア』は、大阪連盟との共催で開催し、日本連盟が全国展開している『防災キャラバン』とタイアップし、大阪府内6ヵ所で児童・幼児を対象に災害時に役立つボーイスカウト技能の体験事業を組織を挙げて展開し好評を得た。

大阪スカウト会館を活用した事業は、大阪連盟への事務所の無償提供と、ボーイスカウトをはじめ地域・他団体・行政への会議室提供を行うとともに大阪府日本中国友好協会への事務所提供を行った。

大阪連盟や府内の青少年団体とともに実行委員会を構成し、一般の少年少女にアウトドアプログラムを提供する『アウトドアチャレンジ事業』は、本年度も万博記念公園でTV大阪主催『OUTDOOR FES』会場で「チャレンジ広場」として実施に向けて各団体と準備を進めたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で行事は中止され出展できなくなった。

記念事業は、5月にはビーバー大会を大阪府内7ヵ所で一斉開催し一日を楽しんだ。第24回世界スカウトジャンボリー派遣には日本派遣団1,207人の一員として、大阪からスカウト71人・指導者15人が参加し、所期の目的を果たした。11月には、第28回大阪連盟カブラリーを開催し、大坪連盟長（当財団理事）以下スカウト・指導者1,865人が万博記念公園でゲームを楽しんだ。

本年度から5カ年の計画で実施する「団活性化・スカウト加入促進事業助成金制度」へは応募件数29件全員に総額2,523,000円の助成を行った。

また、これらの事業実施のための財源確保のため募金事業は、維持会員の皆様のご支援のお陰で、目標の1,000万円を超える募金高となった。

しかしながら、2月頃から発生した『新型コロナウイルス』の拡大によって、活動自粛を余儀なくされ、次年度の活動の先が見えないこととなった。

令和元年度において行った事業と、ボーイスカウト大阪連盟に対する主な助成は以下の通りである。

I. 事業の概要

1. ボーイスカウト運動普及奨励のための事業助成

1-1. 主催事業

令和元年度 安全フォーラム

日 時 令和元年11月17日(日)

場 所 大阪教育大学天王寺キャンパス

参加人数 65人

2. ボーイスカウト指導者養成のための事業助成

2-1. 4月～3月 講習会9回を府内全域にて開催

2-2. 指導者研修所開設

A スカウトコース 3コース 履修者 85人

| 日 程 | 回 期 | 履修者数 | 開 設 場 所 |
|-----------------|---------------------|------|-----------------|
| 5月3日 ～5月6日 | 大阪第7期 (課程別ボーイ課程) | 34人 | キ ャ ン プ お お さ か |
| 5月4日 ～5月7日 | 大阪第8期 (課程別カブ課程) | 30人 | キ ャ ン プ お お さ か |
| 9月13日 ～9月16日 | 大阪第9期 | 21人 | キ ャ ン プ お お さ か |

B 課程別研修 4コース

5月19日 — ビーバー課程 修了者9人・ボーイ課程 修了者2人

10月20日 — ベンチャー課程 修了者10人

3. 広報・啓発事業「わくわくアウトドア」

事業名 「わくわくアウトドア」

主 催 日本ボーイスカウト大阪連盟と当財団共催

後 援 大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、堺市、堺市教育委員会

協 力 大阪市消防局、江崎グリコ(株)

開 催 日 令和元年8月25日(土)・9月1日(日)・7日(土)・22日(日)・10月5日(土)・
11月24日(日)

実施場所 大阪府内6か所

内 容 小学校低学年の一般の子どもたちを対象として、災害発生時に役に立つ技能を体験するプログラムをボーイスカウト大阪連盟と共催して実施。

広報活動 ・リーフレットを作成し、各団等の地域で配布。
・報道機関、各記者クラブにプレスリリース。

- 提 供
- ・大阪府・市から災害用備蓄水の提供を受け参加者に試食配布。
 - ・江崎グリコ㈱の災害備蓄用ビスコ及びビスコ・アーモンドグリコの提供を受け、参加賞として配付。

開催場所と参加者

| 会 場 | 開催日 | 担当地区 | 参加者(人) |
|-------------|-------|--------|--------|
| 天王寺公園(てんしば) | 8月25日 | なんとう | 471 |
| イオンモール茨木店 | 9月1日 | みしま | 400 |
| アリオ八尾店 | 9月7日 | かわち | 542 |
| イオンモール鶴見緑地店 | 9月22日 | なみはや | 550 |
| イオンモール大日店 | 9月23日 | きたおおさか | 321 |
| 服部緑地公園 | 10月5日 | ほくせつ | 123 |
| 参加者合計 | | | 2,407 |

4. アウトドアチャレンジ事業『チャレンジ広場』

府内の10の青少年団体とともに実行委員会を構成し、一般の少年少女向けのアウトドアプログラムを提供する事業。

開 催 日 令和2年3月7日(土)・8日(日)

場 所 万博記念公園(テレビ大阪主催「アウトドアフェス」会場内)

実行委員会構成(11団体)

日本ボーイスカウト大阪連盟・(一財)大阪ボーイスカウト振興協会・(一社)ガールスカウト大阪府連盟・NPO法人ナック・(公財)大阪YMCA・(公財)大阪YWCA・大阪府キャンプ協会・(一財)大阪府こども会育成連合会・大阪市子ども会育成連合協議会・(一財)大阪府青少年活動財団・(一財)大阪市青少年活動協会

上記の予定で準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大のため行事は中止された。

5. 大阪スカウト会館事業

1) ボーイスカウトへの事務所供与

1階にボーイスカウト大阪連盟事務局を設置・供与

2) 公益団体への事務所供与

大阪府日本中国友好協会への貸与 2階部分102㎡

3) 会議室の供与

会議室利用実績

| 利用区分 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 小計 |
|-----------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| ボーイスカウト関係 | 回数 | 38 | 32 | 25 | 31 | 19 | 27 | 172 |
| | 人数 | 422 | 345 | 290 | 330 | 175 | 366 | 1,928 |
| 他団体・地域 | 回数 | 8 | 5 | 4 | 6 | 3 | 7 | 33 |
| | 人数 | 164 | 130 | 76 | 158 | 66 | 132 | 726 |
| 合計 | 回数 | 46 | 37 | 29 | 37 | 22 | 34 | 205 |
| | 人数 | 586 | 475 | 366 | 488 | 241 | 498 | 2,654 |

時間区分の利用実績

| 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 小計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 午前 | 3 | 7 | 5 | 6 | 4 | 5 | 30 |
| 午後 | 14 | 10 | 7 | 10 | 4 | 12 | 57 |
| 夜間 | 29 | 25 | 22 | 25 | 16 | 22 | 139 |
| 合計 | 46 | 42 | 34 | 41 | 24 | 39 | 226 |

| 利用区分 | | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 小計 | 総計 | 前年実績 |
|-----------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-------|
| ボーイスカウト関係 | 回数 | 36 | 34 | 33 | 29 | 32 | 14 | 178 | 350 | 341 |
| | 人数 | 526 | 341 | 317 | 304 | 512 | 98 | 2,098 | 4,026 | 4,443 |
| 他団体・地域 | 回数 | 5 | 4 | 3 | 2 | 4 | 3 | 21 | 54 | 63 |
| | 人数 | 111 | 100 | 54 | 24 | 84 | 26 | 399 | 1,125 | 1,315 |
| 合計 | 回数 | 41 | 38 | 36 | 31 | 36 | 17 | 199 | 404 | 404 |
| | 人数 | 637 | 441 | 371 | 328 | 596 | 124 | 2,497 | 5,151 | 5,758 |

時間区分の利用実績

| 区分 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 小計 | 総計 | 前年実績 |
|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-----|------|
| 午前 | 5 | 3 | 2 | 1 | 5 | 3 | 19 | 49 | 46 |
| 午後 | 8 | 6 | 6 | 2 | 9 | 5 | 36 | 93 | 108 |
| 夜間 | 30 | 28 | 30 | 28 | 27 | 11 | 154 | 293 | 289 |
| 合計 | 43 | 37 | 38 | 31 | 41 | 19 | 209 | 435 | 443 |

6. ボーイスカウトの奉仕活動、野営・行事の助成

環境保全、奉仕活動

| | |
|-----|---|
| 事業名 | 「スカウトの日」 |
| 日時 | 令和元年9月16日(月・祝) |
| 場所 | 大阪府内 |
| 内容 | 全国のボーイスカウトが行う「スカウトの日」活動を大阪府内の各団が、地域の環境保全活動や奉仕活動を一斉に行った。 |

7-1. 大阪連盟ビーバー大会

ビーバー部門が各地区ごとに同一日程で一斉に「ビーバー大会」を開催し、自分と違う地域にもたくさんの仲間がいることを知り、仲良しになることを目的として開催した。



開催日 令和元年5月19日(日) 10時～12時

テーマ みんなあつまれ！～おおさかはでっかいあそびばだ！～

— ビーバー星のビーバー調査隊が地球で元気にあそぶ —

プログラム

<プログラム内容：ポイント(6か所)を回って、大阪の地図にゲットしたシールを貼る。>

ポイント①「太陽の塔」：段ボールを積み上げる

②「ビーバーの滝のぼり」：ブルシートを滝に見立てて動体視力を競う。

③「星のブランコを渡れ」：モンキーブリッジ

④「恐竜の森から抜け出そう」：コンパスを使って目印を探す。

⑤「ビーバーカップ・ラグビー」：ラグビーボールを使ってしっぽ取り。

⑥「関空から世界へ飛び立て」：紙飛行機とばし 「全体プログラム」

開催場所と参加人数

| | | |
|----------|--------------|------|
| ほくせつ地区 | (池田市辻ヶ池公園) | 211人 |
| みしま地区 | (千里南公園) | 284人 |
| なみはや地区 | (鶴見緑地公園) | 244人 |
| きたおおさか地区 | (淀川河川公園枚方地区) | 174人 |
| なんとう地区 | (晴明丘中央公園) | 36人 |
| かわち地区 | (石川河川敷公園) | 165人 |
| せんしゅう地区 | (浜寺公園) | 203人 |

合計参加者 1,281人

7-2. 第24回世界スカウトジャンボリー派遣

概要 4年に一度の世界スカウトジャンボリーは、本年24回目を迎えカナダ・メキシコ・アメリカ連盟がホストとなり、アメリカ連盟所有のウエストバージニア州の広大な保護区で開催されたこの大会に、日本連盟派遣団の一員として大阪連盟スカウト・指導者86人を派遣した。



派遣団は、7月19日～21日に大阪府立海洋センターで前訓練を受けた後、21日に関西空港を出発し『UNLOCK a NEW WORLD (新しい世界の扉を開こう)』のもと、12日間に及ぶキャンプ生活を通じ新しいプログラムを体験し世界の仲間と友情を深め、全員元気に帰国した。

開催地 アメリカ合衆国 ウェストバージニア州 サミット・ベクテル・リザーブ

派遣期間 令和元年7月19日(金)～8月5日(月)

直前訓練：令和元年7月19日～21日 大会期間：令和元年7月22日～8月2日

派遣人員 派遣隊：79人 本部スタッフ：6人 派遣団本部：1人 合計：86人

<日本派遣団 1,207人 大会参加者：41,843人(146の国と地域)>

7-3 第28回大阪連盟カブラリー

開催趣旨

3年に一度大阪連盟のカブスカウトが一堂に会し、府内のスカウトの交流と種々のプログラムを体験する大阪連盟カブラリーは、今回も大阪府・大阪市・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会の後援のもと「みんなのワンダーランド～アリスin おおさか～」をテーマに、記念事業として開催した。



今回のカブラリーは『不思議の国のアリス』を題材に、カブスカウトたちが種々のゲームに挑戦し、多彩なゲームを楽しみながら、友情の輪を広げ、仲間と協力し、日頃の活動の成果を発揮するとともに、これを契機に大阪のボーイスカウト運動の活性化を図り、未来（あす）に向かって大きく羽ばたくことを目的として開催した。

テーマ みんなのワンダーランド～アリス in おおさか～

開催日時 令和元年11月3日(日) 午前10時～午後3時

開催場所 万博記念公園（上の広場、下の広場）

参加者 日本ボーイスカウト大阪連盟所属のカブスカウトおよび指導者 約2,000人

後援 大阪府・大阪市・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会

主なプログラム

| | |
|-------|---------------------|
| 9:30 | 開場 |
| 10:15 | 開会（ポイントラリー開始） |
| 13:45 | 全体ゲーム開始（虹のカードを集めよう） |
| 14:45 | 閉会式 |
| 15:15 | 閉会式終了、スカウト退出 |

7-4 記念事業募金【目標金額1,000万円】

| | | | |
|------|------|------|-------------|
| 特別募金 | 29人 | 187口 | 9,300,000円 |
| 賛助募金 | 88人 | 106口 | 1,060,000円 |
| 通常募金 | 41人 | 70口 | 140,000円 |
| 合計 | 158人 | | 10,500,000円 |

8. 「団活性化・スカウト加入促進事業助成金制度」

記念事業の一環として本年度から5カ年の予定で実施する「団活性化・スカウト加入促進事業助成金事業」は、昨年度にその募集と審査が行われ、申請者全員に総額2,523,000円を助成した。

これに呼応して大阪連盟では、この助成団と地区を支援・指導し見守ることによって団や組織の再生を図った。

また、令和2年度の募集と審査が行われ、助成先が内定された。

本年度助成 29件 2,523,000円を助成

6月3日 令和2年度助成金募集開始

10月20日 応募〆切。応募団体29件（4地区、1地域、24個団）

10月29日 審査委員会による審査

11月13日 第2回理事会で令和2年度申請団体の内定承認（17件）

12月7日 令和2年度助成金内定者説明会

3月5日 令和元年度助成事業報告締切（報告の詳細は別途報告書を作成する）

大阪連盟未来プロジェクト
令和元年度「団活性化・スカウト加入促進事業助成金」申請一覧

| | 申請者 | 内定額 | 事業名 |
|----|---------------|-----------|--|
| 1 | 豊中第17団 | 62,000 | 豊中17団のぼり作成 |
| 2 | 交野第2団 | 9,000 | 団活性化のための可視化戦略&PR作成促進事業 |
| 3 | 大阪第166団 | 81,000 | スカウト募集事業 |
| 4 | 枚方第9団 | 120,000 | SNS対応ホームページ・冊子作成によるスカウト活動見える化大作戦 |
| 5 | 大阪第160団 | 50,000 | リーフレットの製作 |
| 6 | 高槻第5団 | 50,000 | スカウトの加入促進を目的とした事業 |
| 7 | 東大阪第1団 | 220,000 | 東大阪第1団スカウト加入促進・団再生5カ年計画事業 |
| 8 | なんとう地区 | 55,000 | 団活性化支援のための、広報・指導者研修にかかわる地区内インフラ整備事業2019 |
| 9 | 豊中第2団 | 20,000 | 隊員募集活動 |
| 10 | 狭山第2団 | 50,000 | 狭山2団全員一丸でボーイスカウトの広告塔になろう作戦 |
| 11 | 枚方第15団 | 60,000 | 団一日体験入隊及び地域小学校内でのボーイスカウト体験・指導者養成 |
| 12 | 枚方第8団 | 20,000 | 組織拡大強化のための事業 |
| 13 | 寝屋川第7団 | 15,000 | 募集活動 |
| 14 | 高槻第7団 | 50,000 | 高槻第7団発団50周年記念行事 |
| 15 | 枚方第18団 | 16,000 | 一日体験入隊の実施 |
| 16 | なんとう地区 東地域 | 100,000 | なんとう地区東地域再生事業 |
| 17 | 羽曳野第4団 | 115,000 | 羽曳野第4団再生計画 は羽曳が丘ローラー大作戦 |
| 18 | 大阪第131団 | 70,000 | みんなでべったん |
| 19 | なみはや地区 | 270,000 | ボーイスカウトクラフト教室 |
| 20 | みしま地区 | 120,000 | ボーイスカウト認知度向上大作戦 |
| 21 | 茨木第2団 | 60,000 | 茨木第2団 2020プロジェクト |
| 22 | 高槻第12団 | 100,000 | スカウト広場づくり Part 2 |
| 23 | 茨木第1団 | 46,000 | いばいち入隊促進・募集活動プロジェクト |
| 24 | 箕面第1団 | 400,000 | スカウト加入促進。団活性化・中途退団防止の包括支援事業 |
| 25 | 東大阪第4団 | 30,000 | 2019東大阪第4団「ボーイスカウトフェスタ」 |
| 26 | かわち地区 | 70,000 | 総務委員会広報機器充実化事業 |
| 27 | 大阪第120団 | 30,000 | 「スカウトユニフォームのレンタル整備」による、加入促進・中途退団防止事業2019 |
| 28 | 茨木第9団 | 170,000 | スカウト広場の新化が止まらない!～新入団員勧誘イベントパワーアップ大作戦～ |
| 29 | 豊中第5団 | 64,000 | 団のPR並び隊員募集活動 |
| | 29件 | 2,523,000 | |

9. 優秀スカウトの表彰

6月3日 対象スカウト13人

場 所 日本ボーイスカウト大阪連盟年次総会会場

(大阪教育大学天王寺キャンパス)

10. 広報活動

マルチメディアチーム・SWOの運営とホームページ運営

11. 青少年健全育成活動に対する助成

大阪ユースホステル協会に対し助成

12. ボーイスカウト需品のあっせん

13. ボーイスカウト大阪連盟事務所・会議室の提供・維持に関する助成

14. ボーイスカウト大阪連盟の訓練・プログラム施設に関する便宜供与

「キャンプおおさか（枚方市穂谷）」の整備

- ・サイトの整備
- ・植樹

15. 財源の確保

財源確保の重要課題である維持員拡大は、会長を先頭として幹事社と関係役員のご支援を得ながらの取り組みを展開した。

Ⅱ. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

1-1.

(令和2年3月31日現在)

| 役名 | 氏名 | 現職 | 就任年月日 | 備考 |
|------|-------|---------------------------------|------------|----|
| 会長 | 江崎勝久 | 江崎グリコ株式会社 代表取締役社長 | H26. 4. 1 | |
| 常務理事 | 瀬濤康匡 | 大都産業株式会社 代表取締役会長 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 丸谷登 | マルヤ電気株式会社 専務取締役 | H26. 4. 1 | |
| 理事 | 大坪文雄 | パナソニック株式会社 特別顧問 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 今井敏之 | 大阪ガス株式会社 秘書部長 | H28. 6. 10 | |
| 〃 | 南匡晴 | ダイキン工業株式会社 秘書室長 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 山本卓彦 | サントリーホールディングス株式会社 大阪秘書室 秘書役 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 枝村浩平 | 因幡電機産業株式会社 専務取締役 | H30. 6. 21 | |
| 〃 | 寺井種治 | 大阪天満宮 宮司 | R 1. 6. 5 | |
| 〃 | 横山稔 | 日本ボーイスカウト大阪連盟 理事長 | H28. 6. 1 | |
| 監事 | 耕泰一郎 | 税理士 耕会計事務所 所長 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 樽谷進 | 弁護士 樽谷法律事務所 所長 | H26. 4. 1 | |
| 評議員 | 武市泰夫 | 関西電力株式会社 秘書部長 | H30. 6. 21 | |
| 〃 | 小原一泰 | 阪急電鉄株式会社 総務部長 | H29. 6. 14 | |
| 〃 | 辰野勇 | 株式会社モンベル 代表取締役会長 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 乾とし子 | パナソニック株式会社 CSR・社会文化部 CSR・企画推進課長 | H28. 6. 1 | |
| 〃 | 石橋寿恵夫 | 一般財団法人大阪府子ども会育成連合会 理事長 | H30. 6. 21 | |
| 〃 | 大井信吾 | 公益財団法人大阪ユースホステル協会 専務理事 | H30. 3. 19 | |
| 〃 | 入澤恵子 | 一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟 連盟長 | H28. 6. 1 | |
| 〃 | 小川健一郎 | 公益財団法人大阪YMCA 代表理事 | H30. 6. 21 | |
| 〃 | 中野泰孝 | 一般財団法人大阪府青少年活動財団 代表理事 専務理事 | R 2. 3. 26 | |
| 〃 | 中山羊奈 | 公益財団法人大阪YWCA 常務理事 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 増井一夫 | 一般財団法人大阪市青少年活動協会 常務理事 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 加納力 | 日本ボーイスカウト大阪連盟 参与 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 膳師功 | 日本ボーイスカウト大阪連盟 参与 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 間下正司 | 日本ボーイスカウト大阪連盟 参与 | H28. 6. 1 | |
| 〃 | 福田雅之 | 日本ボーイスカウト大阪連盟 事務局長 | H26. 4. 1 | |
| 〃 | 地道裕彦 | 日本ボーイスカウト大阪連盟 前コミッショナー | H29. 3. 16 | |

2. 維持員に関する事項

—令和2年3月31日現在（順不同 敬称略）—

2-1. 特別維持員（125口 6,250,000円）

| | | |
|--------------------|---------------|-------------------|
| 大阪ガス株式会社 | 株式会社カネカ | 関西電力株式会社 |
| 近鉄グループホールディングス株式会社 | 株式会社グルメ杵屋 | サントリーホールディングス株式会社 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 積水化学工業株式会社 | ダイキン工業株式会社 |
| 阪急電鉄株式会社 | パナソニック株式会社 | 江崎グリコ株式会社 |
| ロート製薬株式会社 | 株式会社日本創造教育研究所 | アートコーポレーション株式会社 |
| 阪神電気鉄道株式会社 | 南海電気鉄道株式会社 | レンゴー株式会社 |
| 大和ハウス工業株式会社 | 株式会社竹中工務店 | 西日本旅客鉄道株式会社 |
| 因幡電機産業株式会社 | 株式会社新田市工務店 | 石切 劔 箭 社 |
| 日本文教出版株式会社 | ミズノ株式会社 | 大光電機株式会社 |
| 日本電機産業株式会社 | 東洋技研株式会社 | 大日本除虫菊株式会社 |
| 株式会社日本スペリア社 | 協和化工株式会社 | 神保電器株式会社 |
| 株式会社因幡電機製作所 | ジェフコム株式会社 | 富士電線工業株式会社 |
| 日本セロンパック株式会社 | 篠原電機株式会社 | 凸版印刷株式会社 |
| 株式会社電通 | 株式会社三井住友銀行 | 野村證券株式会社 |
| 讀賣テレビ放送株式会社 | 大日本印刷株式会社 | 関西テレビ放送株式会社 |
| 株式会社毎日放送 | 朝日放送株式会社 | 株式会社TBSテレビ |
| 株式会社銭高組 | 株式会社サクラクレパス | テレビ大阪株式会社 |
| 株式会社きんでん | 株式会社大広 | 三井住友信託銀行株式会社 |
| 真宗大谷派 難波別院 | 有限会社リサイクルネット | 大阪スカウトクラブ |
| 株式会社きわきん | 樽谷法律事務所 | 瀬 濤 康 匡 |
| 福田 雅 之 | 藤 本 伸 一 | 丸 谷 登 |
| 瀬 山 哲 隆 | 高 田 武 雄 | 安川隊長を囲む会 |

以上66人

2-2. 賛助維持員 (147口 1,470,000円)

(一般の部)

| | | |
|------------|-------------|-----------|
| 大阪放送株式会社 | 渡 辺 洋 一 | 武 田 太 郎 |
| 渡 辺 孟 | 豊 沢 明 | 奥 茂 樹 |
| 廣 谷 淳 | 膳 師 功 | 黒 田 一 男 |
| 前 田 栄 子 | 菅 沼 宏 之 | 植 村 美代子 |
| 則 次 亮 介 | みしま地区団委員長会 | 谷 口 修 |
| 横 山 稔 | 吉 岡 至 浩 | 加 藤 治 樹 |
| 萩 原 了 二 | 大 井 康 寛 | 貝 出 有 三 郎 |
| 西 谷 正 一 | 神 田 年 明 | 丸 山 雄 章 |
| 吹田市スカウト後援会 | 株式会社リバフオール | 大 枝 正 人 |
| 福 室 忠 正 | 橋 本 貴美子 | 山 口 茂 |
| 中 井 健 | パレ・フタバ株式会社 | 田 中 稔 |
| 竹 中 祥 介 | 原 勇 三 | 宮 本 修 |
| 村 木 順 子 | 河 電 産 業 (株) | 谷 田 吉 弘 |
| 村 田 紘 一 | 川 上 秀 次 | 市 口 明 彦 |
| 塩 山 文 夫 | 片 山 和 俊 | 吉 光 宏 昭 |
| 城 島 末 明 | 梅 澤 次 男 | 伊 東 徹 二 |
| 小 川 時 弘 | 山 地 正 展 | 春 田 聖 市 |
| 堀 端 達 真 | 西 田 俊 幸 | 赤 塚 勝 巳 |
| 磯 林 征 一 | 川 瀬 政 美 | 赤 塚 広 之 |
| 田 代 直 哉 | 久保田 太 郎 | 井 上 清 文 |
| 上 野 精 順 | 長谷川 明 | 吉 岡 正 晴 |
| 高 木 研 二 | 谷 岡 博 | 宮 崎 修 |
| 富 田 光 一 | 横 山 正 義 | 山 原 誠 |
| 橋 本 章 彦 | 神 保 清 一 | 三 木 靖 一 |
| 福 本 途 一 | 四 宮 政 利 | 宮 本 智 喜 |
| 大 段 健 司 | 三 宅 一 克 | 吉 田 昌 功 |
| 谷 勝 弘 | 小 西 登 | 石 橋 善 晴 |
| 木 谷 真 一 郎 | 山 本 哲 | 加 藤 晋 吾 |
| 川 口 明 宏 | 沖 山 雅 己 | 大 塚 正 和 |
| 高 井 道 弘 | 高 見 篤 志 郎 | 荒 木 健 一 |

| | | |
|-----------|----------------|--------------------|
| 笠 松 養 三 | 株式会社中央冷機製作所 | 守 口 隆 雄 |
| 甲 斐 紀 成 | 間 下 正 司 | 小 西 善 貞 |
| 地 道 裕 彦 | 高 橋 定 廣 | 佐 野 敏 行 |
| 井 口 雅 公 | トムさんのアトリエ | 杉 山 重 美 |
| 徳 永 康 雄 | 山 本 高 久 | 加 納 力 |
| 原 口 清 美 | 籃 谷 智 代 | 前 川 浩 三 |
| 佐 藤 茂 弘 | 次 田 正 彦 | 山 路 正 子 |
| 小 寺 数 夫 | 河 盛 猛 夫 | 竹 本 欣 司 |
| 秋 場 美 恵 子 | 井 上 菊 信 | 植 野 裕 二 |
| 岩 田 幸 一 | 赤 阪 喜 代 松 | 松 下 修 造 |
| 池 田 悦 子 | 今 田 忠 行 | 三福電設株式会社 |
| マルヤ電気株式会社 | 株式会社I F A住宅設計室 | 株式会社イワタ・スリッター |
| 武 田 慶 一 | 株式会社トーハク | 瓜生製作所株式会社 |
| 有限会社芝浦照明 | 共栄電業株式会社 | 陽光工業株式会社 |
| 三宝建設株式会社 | 耕 泰 一 郎 | うまいもんや酒まる寺田町店 木下泰輔 |
| 株式会社辻本建設 | 株式会社楠工務店 | 株式会社浪花組 |
| 新 井 和 人 | 入 江 義 雄 | 光昭株式会社 |
| 西 埜 伊 宣 | | |

以上142人

(団の部)

| | | |
|-----------|----------|-------------------|
| 島 本 第 1 団 | 島本第1団育成会 | 大阪第142団和光寺スカウト育成会 |
| 東大阪第5団 | | |

以上4人

2-3. 通常維持員 (502口 1,004,000円)

(一般の部)

| | | |
|--------|--------|--------|
| 川内 平 | 前川 良三 | 広瀬 俊一 |
| 岡部 薫 | 島村 俊行 | 伊藤 裕康 |
| 南田 治彌 | 奥田 常夫 | 山崎 憲 |
| 浅田 佳代子 | 笠井 健司 | 奥田 勝久 |
| 増田 英行 | 萩原 健司 | 谷口 尚司 |
| 稲森 磨子 | 佐藤 篤司 | 小西 恭正 |
| 竹村 光司 | 直木 和郎 | 加藤 宗男 |
| 安心院 国雄 | 安心院 幸子 | 小高 茂 |
| 堀内 信哉 | 南坊城 充興 | 東平 任司 |
| 猪飼 昭夫 | 築山 啓子 | 木原 富美子 |
| 勝部 哲 | 野村 輝男 | 本田 良三 |
| 関師 恵子 | 竹中 明子 | 瀬尾 数高 |
| 溝端 治 | 藤井 敏男 | 喜多 収 |

以上39人

(団の部)

| | | |
|----------|----------------|-----------|
| 豊能第2団 | 箕面第1団 | 箕面第2団育成会 |
| 箕面第6団 | 箕面第7団 | 池田第1団 |
| 池田第4団 | 池田第5団 | 池田第6団 |
| 池田第7団 | 豊中第1団 | 豊中第2団 |
| 豊中第3団育成会 | 豊中第4団 | 豊中第5団 |
| 豊中第6団育成会 | 豊中カトリックスカウト育成会 | 豊中第14団育成会 |
| 豊中第15団 | 豊中第16団育成会 | 豊中第17団 |
| 豊中第18団 | 豊中第20団 | 豊中第21団 |
| 豊中第22団 | 高槻第1団 | 高槻第4団 |
| 高槻第5団 | 高槻第6団育成会 | 高槻第7団 |
| 高槻第12団 | 茨木第1団 | 茨木第2団 |
| 茨木第3団 | 茨木第6団 | 茨木第9団育成会 |
| 摂津第1団 | 摂津第3団 | 吹田第4団 |
| 吹田第6団 | 吹田第9団 | 吹田第10団 |
| 吹田第15団 | 吹田第17団 | 吹田第19団 |
| 吹田第21団 | 吹田第23団 | 大阪第72団 |
| 大阪第79団 | 大阪第138団 | 大阪第9団 |
| 大阪第21団 | 大阪第56団 | 大阪第94団 |
| 大阪第46団 | 大阪第107団 | 大阪第163団 |
| 大阪第68団 | 大阪第47団 | 大阪第18団 |
| 大阪第70団 | 大阪第98団 | 大阪第65団 |
| 大阪第131団 | 大阪第2団 | 大阪第104団 |
| 大阪第126団 | 大阪第71団 | 大阪第85団 |
| 大阪第122団 | 大阪第11団 | 大阪第27団 |
| 大阪第164団 | 枚方第2団 | 枚方第3団 |
| 枚方第5団 | 枚方第8団 | 枚方第9団 |
| 枚方第15団 | 枚方第18団 | 交野第2団 |
| 交野第3団 | 大東第2団 | 寝屋川第1団 |
| 寝屋川第7団 | 守口第1団 | 守口第2団 |
| 四條畷第1団 | 門真第1団 | 大阪第53団 |
| 大阪第80団 | 大阪第87団 | 大阪第63団 |

大阪第149団
大阪第166団
大阪第165団
大阪第160団
柏原第3団
八尾第7団
東大阪第2団
東大阪第6団
東大阪第12団
富田林第2団
羽曳野第1団
堺第4団
堺第11団
堺第25団
泉大津第1団
堺第15団
河内長野第1団
岸和田第5団
泉佐野第1団
阪南第1団

大阪第119団
大阪第74団
大阪第81団
大阪第44団
八尾第1団
八尾第9団
東大阪第3団
東大阪第7団
東大阪第18団
藤井寺第4団
羽曳野第4団育成会
堺第6団
堺第14団
和泉第2団
狭山第1団
堺第16団
河内長野第3団
貝塚第1団
泉佐野第4団
泉南第2団

大阪第120団
大阪第123団
大阪第106団
柏原第1団
八尾第4団
東大阪第1団
東大阪第4団
東大阪第9団
富田林第1団
松原第1団
堺第1団
堺第9団
堺第24団
高石第3団
狭山第2団
堺第17団
岸和田第4団
貝塚第2団
熊取第1団

以上153人

3. 職員に関する事項

| 職 員 | 氏 名 | 新任年月日 | 備考 | 職 員 | 氏 名 | 新任年月日 | 備考 |
|------|---------|-----------|----|-----|---------|-----------|----|
| 事務局長 | 馳 澤 信 一 | S53. 1. 5 | | | 伊 東 徹 二 | H26. 4. 1 | ◎ |

◎ ボーイスカウト大阪連盟へ出向職員

4. 会議に関する事項

・理 事 会

第1回理事会（5月21日 江崎グリコ株式会社 大阪梅田オフィス）

議 案

1. 平成30年度事業報告の件
2. 平成30年度収支決算および剰余金処分の件
3. 理事の追加選任について
4. 維持員加入の件
5. 寄付金受入について
6. 「令和2年度団活性化・スカウト加入促進事業助成」募集について

第2回理事会（11月13日 江崎グリコ株式会社 大阪梅田オフィス）

議 案

1. 業務執行状況の報告
2. 令和元年度第2回評議員会開催の件
3. 定款の改定について
4. 「令和元年度団活性化・スカウト加入促進事業助成金」審査
5. 寄付金受け入れについて
6. 「大阪スカウト会館」電気設備改修について

第3回理事会（令和2年3月26日 江崎グリコ株式会社 大阪梅田オフィス）

議 案

1. 業務執行状況の報告
2. 令和2年度事業計画の件
3. 令和2年度予算の件
4. 令和2年度第1回評議員会開催の件
5. ボーイスカウトエンタープライズとの売買契約について
6. 維持会員加入について
7. 寄付金受け入れについて

・評 議 員 会

第1回評議員会（6月5日 江崎グリコ株式会社 大阪梅田オフィス）

議 案

1. 平成30年度事業報告の件
2. 平成30年度収支決算および剰余金処分の件
3. 公益目的支出計画実施報告について
4. 理事の追加選任について

第2回評議員会（令和2年3月26日 書面会議）

議案

1. 令和2年度事業計画の件
2. 令和2年度予算の件
3. 定款改定の件
4. 退任に伴う評議員追加選任の件

・その他の会議

| | |
|------------|---|
| 平成31年4月12日 | 大阪ボーイスカウト振興協会設立50周年 日本ボーイスカウト大阪連盟結成70周年 記念委員会 (以降「記念事業委員会」と略す) |
| 令和元年5月10日 | 記念事業委員会 |
| 6月19日 | 記念事業委員会 |
| 7月24日 | 幹事社会議 |
| 7月24日 | 記念事業委員会 |
| 8月29日 | 記念事業委員会 |
| 9月25日 | 記念事業委員会 |
| 10月29日 | 令和2年度団活性化・スカウト加入促進事業助成金審査委員会 |
| 10月31日 | 記念事業委員会 |
| 12月7日 | 令和2年度団活性化・スカウト加入促進事業助成金内定者説明会 |
| 12月11日 | 記念事業委員会 |
| 令和2年2月4日 | 記念事業委員会 |
| 3月27日 | 記念事業委員会 |

5. 登記に関する事項

| | |
|------------|---------------|
| 平成31年4月11日 | 津江理事死亡に伴う抹消登記 |
| 令和元年6月26日 | 理事追加選任の登記 |

6. 契約に関する事項

| | |
|-----------|---|
| 令和元年3月26日 | 一般財団法人ボーイスカウトエンタープライズ（スカウト用品仕入先）との売買契約書を交わした。（仕入原価改定等によるもの） |
|-----------|---|

7. 主務官庁の指示に関する事項

| | |
|-----------|-----------------------|
| 令和元年6月10日 | 公益目的支出計画実施報告 |
| | 公益目的財産残額 145,608,390円 |

令和元年度決算書

収 支 計 算 書

正味財産増減計算書

貸 借 対 照 表

令和元年度 決 算 書

I. 収支計算書

自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日

1. 収支計算の部

(単位：円)

| 支 出 の 部 | | | 収 入 の 部 | | |
|--------------------------|---|------------|-----------------------------|------------------|------------|
| 勘 定 科 目 | | 決 算 額 | 勘 定 科 目 | | 決 算 額 |
| 款 項 | 目 | | 款 | 項 | |
| I 事業活動支出の部 | | | I 事業活動収入の部 | | |
| 管理費 | | 2,731,371 | 基本財産 | | 821,268 |
| 人件費 | | 1,164,533 | 運用収入 | 運 用 収 入 | 821,268 |
| 事務費 | | 1,546,598 | 維持費 | | 8,278,000 |
| 運営費 | | 20,240 | 収入 | 維持費収入 | 8,278,000 |
| 事業費 | | 39,991,526 | 寄付金 | | 8,242,000 |
| 普及奨励費 | | 650,394 | 収入 | 寄付金収入 | 8,242,000 |
| 事業助成費 | | 1,688,482 | 事業収入 | | 25,057,223 |
| 大阪連盟事業助成金 | | 8,793,000 | 需品売上収入 | | 23,857,223 |
| 人 件 費 | | 1,630,430 | スカウト会館事務所使用料 | | 1,200,000 |
| 庶 務 費 | | 5,000 | 雑収入 | 雑 収 入 | 516 |
| 会館整備費 | | 0 | | | |
| 会館運営費 | | 4,251,512 | | | |
| 管理費 | | 2,157,551 | | | |
| 光熱水費 | | 1,038,561 | | | |
| 固定資産税 | | 1,055,400 | | | |
| 需品事業費 | | 24,661,190 | | | |
| 仕入（含取扱経 | | 21,487,260 | | | |
| 人 件 費 | | 3,027,703 | | | |
| 事 務 所 費 | | 68,927 | | | |
| 庶 務 費 | | 0 | | | |
| 公 租 公 課 | | 77,300 | | | |
| 小 計 | | 42,722,897 | 小 計 | | 42,399,007 |
| II 投資活動支出の部 | | | II 投資活動収入の部 | | |
| 積立金 | | 2,500,000 | 積立金取崩益 | | 2,500,000 |
| | | | 資産償却 | | 700,000 |
| 小 計 | | 2,500,000 | 小 計 | | 3,200,000 |
| III 財務活動支出の部 | | | II 財務活動収入の部 | | |
| スカウト会館減価償却費 | | 700,000 | | | 0 |
| | | 0 | | | 0 |
| 小 計 | | 700,000 | 小 計 | | 0 |
| IV 予備費支出の部(剰余金処分) | | | IV 予備費収入の部(前期繰越・剰余金) | | |
| | | | 前期繰越 | 当期収支差額 | △ 323,890 |
| | | | 収支差額 | (I, II, III差額合計) | |
| 次期繰越 | | 262,081 | 前期繰越 | 前 期 繰 越 | 585,971 |
| 合 計 | | 262,081 | 合 計 | | 262,081 |

2. 正味財産計算の部

令和元年度正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---------------|-------------|-------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | 821,268 | 1,276,375 | △ 455,107 |
| 特定資産運用益 | 0 | 0 | 0 |
| 受取会費 | 8,278,000 | 8,439,000 | △ 161,000 |
| 事業収益 | 25,057,223 | 35,442,262 | △ 10,385,039 |
| 受取補助金等 | 0 | 0 | 0 |
| 受取負担金 | 0 | 0 | 0 |
| 受取寄付金 | 8,242,000 | 5,532,500 | 2,709,500 |
| 雑収入 | 516 | 452 | 64 |
| 経営収益計 | 42,399,007 | 50,690,589 | △ 8,291,582 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | | | |
| 普及奨励費 | 650,394 | 797,164 | △ 146,770 |
| 事業助成費 | 10,428,430 | 4,622,840 | 5,805,590 |
| 会館整備費 | 0 | 0 | 0 |
| 会館運営費 | 4,251,512 | 4,048,787 | 202,725 |
| 需品事業費 | 24,661,190 | 33,550,674 | △ 8,889,484 |
| 減価償却費 | 700,000 | 700,000 | 0 |
| 管理費 | | | |
| 給与手当 | 1,164,533 | 1,143,754 | 20,779 |
| 事務費 | 1,546,598 | 1,424,324 | 122,274 |
| 運営費 | 20,240 | 26,920 | △ 6,680 |
| 退職給付費用 | 0 | 0 | 0 |
| 経常費用計 | 43,422,897 | 46,314,463 | △ 2,891,566 |
| 基本財産評価損益等 | 0 | 96,140 | △ 96,140 |
| 当期経常増減額 | -1,023,890 | 4,279,986 | △ 5,303,876 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 | 0 |
| 他会計振替額 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 固定資産売却損 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | -1,023,890 | 4,279,986 | △ 5,303,876 |
| 一般正味財産期首残高 | 204,107,118 | 199,827,132 | 4,279,986 |
| 一般正味財産期末残高 | 203,083,228 | 204,107,118 | △ 1,023,890 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取補助金等 | | | |
| 一般正味財産への振替額 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | | | |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 203,083,228 | 204,107,118 | △ 1,023,890 |

一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会

令和元年度 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

| | 当年度 | 前年度 | 差異 |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 24,216,323 | 22,037,676 | 2,178,647 |
| 預け金 | 414,015 | 414,015 | |
| 未収金 | 118,740 | 7,719,589 | △ 7,600,849 |
| 仮払金 | 1,699,760 | 2,600,760 | △ 901,000 |
| 需品(商品) | 7,664,717 | 8,087,193 | △ 422,476 |
| 流動資産合計 | 34,113,555 | 40,859,233 | △ 6,745,678 |
| 2 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 預金 | 8,000,000 | 8,000,000 | 0 |
| 投資有価証券 | 90,000,000 | 90,000,000 | 0 |
| 土地 | 50,000,000 | 50,000,000 | 0 |
| 基本財産合計 | 148,000,000 | 148,000,000 | 0 |
| (2) 特定資産 | | | |
| 建物 | 14,400,000 | 15,100,000 | △ 700,000 |
| 投資有価証券 | 10,000,000 | 10,000,000 | |
| 特定資産合計 | 24,400,000 | 25,100,000 | △ 700,000 |
| (3) 預かり固定資産 | | | |
| 投資有価証券 | 30,000,000 | 30,000,000 | 0 |
| 預け金 | 10,000,000 | 10,000,000 | 0 |
| 預かり固定資産合計 | 40,000,000 | 40,000,000 | 0 |
| 固定資産合計 | 212,400,000 | 213,100,000 | △ 700,000 |
| 資産合計 | 246,513,555 | 253,959,233 | △ 7,445,678 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払い金 | 2,946,093 | 9,101,932 | △ 6,155,839 |
| 預り金 | 484,234 | 750,183 | △ 265,949 |
| 仮受金 | 0 | 0 | 0 |
| 大阪連盟預り金 | 40,000,000 | 40,000,000 | 0 |
| 流動負債合計 | 43,430,327 | 49,852,115 | △ 6,421,788 |
| 2 固定負債 | | | |
| 大阪連盟資金造成積立金 | 0 | 0 | 0 |
| 固定負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 43,430,327 | 49,852,115 | △ 6,421,788 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 基本金 | | | |
| 基本財産 | 148,000,000 | 148,000,000 | 0 |
| 基本金合計 | 148,000,000 | 148,000,000 | 0 |
| 2 一般正味財産 | | | |
| スカウト会館 | 14,400,000 | 15,100,000 | △ 700,000 |
| 任意積立金 | 5,940,000 | 5,940,000 | 0 |
| スカウト会館再建積立金 | 28,000,000 | 26,500,000 | 1,500,000 |
| 施設整備引当金 | 2,981,147 | 2,981,147 | 0 |
| 団活性化・スカウト加入促進事業助成積立 | 3,500,000 | 5,000,000 | △ 1,500,000 |
| 債券評価損準備金 | 0 | 0 | 0 |
| 次期繰越金 | 262,081 | 585,971 | △ 323,890 |
| 一般正味財産合計 | 55,083,228 | 56,107,118 | △ 1,023,890 |
| 正味財産合計 | 203,083,228 | 204,107,118 | △ 1,023,890 |
| 負債及び正味財産合計 | 246,513,555 | 253,959,233 | △ 7,445,678 |

一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会

監査報告

令和2年6月2日

一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会
会長 江崎勝久 殿

監事 耕 泰一郎



監事 樽谷 進



私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

